

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅲ		
担当者(Instructors)	伊藤 恵美子	配当年次(Dividend year)	4
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

専門演習Ⅰ・Ⅱで広がった視野と向上した読解能力、並びに春季休暇に収集した資料を基に、「卒業研究ノート」を用いて卒業研究を進めます。資料の読み込みにより研究が進む過程を「卒業研究ノート」に記述していきましょう。卒業研究を通して情報の収集と分析、論理的思考、文章作成、及びプレゼンテーションの能力を養います。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業は演習形式で行います。 プレゼンテーション後の議論から結論を導き、並行して個別指導も行います。 先行研究、「卒業研究ノート」、PCを毎回の授業に必ず持参すること。 無断欠席は認められないので留意すること。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	授業の進め方と成績評価について説明 春季休暇の報告、個人面談(1)	<input type="checkbox"/>
第2回	2025年度年間計画	4年次学修と学生生活の計画、個人面談(2)	<input type="checkbox"/>
第3回	Aグループの発表(1)	卒業研究の構想発表会	<input type="checkbox"/>
第4回	Bグループの発表(1)	卒業研究の構想発表会	<input type="checkbox"/>
第5回	Cグループの発表(1)	卒業研究の構想発表会	<input type="checkbox"/>
第6回	小まとめ	「卒業研究ノート」の検討	<input type="checkbox"/>
第7回	Aグループの発表(2)	卒業研究の進捗報告から、方向性の絞り込みへ	<input type="checkbox"/>
第8回	Bグループの発表(2)	卒業研究の進捗報告から、方向性の絞り込みへ	<input type="checkbox"/>
第9回	Cグループの発表(2)	卒業研究の進捗報告から、方向性の絞り込みへ	<input type="checkbox"/>
第10回	小まとめ	「卒業研究ノート」の検討	<input type="checkbox"/>
第11回	Aグループの発表(3)	卒業研究の進捗報告から、先行研究探しへ	<input type="checkbox"/>
第12回	Bグループの発表(3)	卒業研究の進捗報告から、先行研究探しへ	<input type="checkbox"/>
第13回	Cグループの発表(3)	卒業研究の進捗報告から、先行研究探しへ	<input type="checkbox"/>
第14回	小まとめ	「卒業研究ノート」の検討	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ	全体のまとめ	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

卒業研究に必要な資料を収集して読んで(2時間程度)、分析して文章化すること(2時間程度)。「卒業研究ノート」に進捗状況と考察過程を記載すること。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

卒業研究の指導は、長期休暇中もグループで、必要に応じて個別でも行います。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
--------------	-------------------	-----------------

思考力・判断力・表現力	◆ 2021地域ビジネスDP2	大学生らしい広い視野・柔軟な発想から、人類が直面している社会的課題の解決を資料を分析しつつ、自ら判断を下し、それを客観的な文章にまとめることができる。
主体性	◆ 2021地域ビジネスDP3	授業期間のみならず、春季・夏季の長期休暇中も「卒業研究ノート」を活用して自主的・計画的に研究を進めることができる。

■成績評価(Evaluation method)				
筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%
授業内試験等(具体的内容)(Specific contents) 授業内試験：社説の要約 (20=2×10回) その他：「卒業研究ノート」 (80)				

■テキスト(Textbooks)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	近藤裕子・由井恭子・春日美穂 (2019) 『失敗から学ぶ大学生のレポート作成法』 ひつじ書房【購入必須】	978-4-89476-970-0
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)		
No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	村岡貴子・因京子・仁科喜久子 (2013) 『論文作成のための文章力向上プログラム：アカデミック・ライティングの核心をつかむ』 大阪大学出版会	
2		
3		
4		
5		